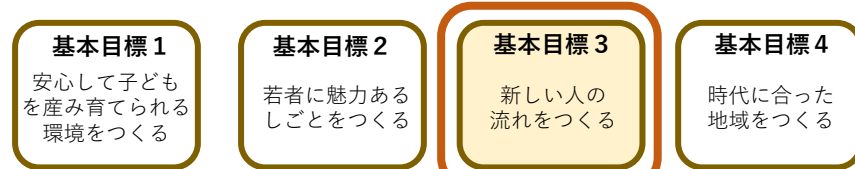


地方創生の着眼点

“新しい大学関係人口”の流れをつくり地域の活力を創造する

◆事業の背景

第2期南房総市総合戦略(令和2~6年)の基本目標と本事業の位置づけ



若い世代のチャレンジを応援

『産学協働地域活力創造事業』

*関係人口

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のことを指します。

◆事業のねらい

南房総市

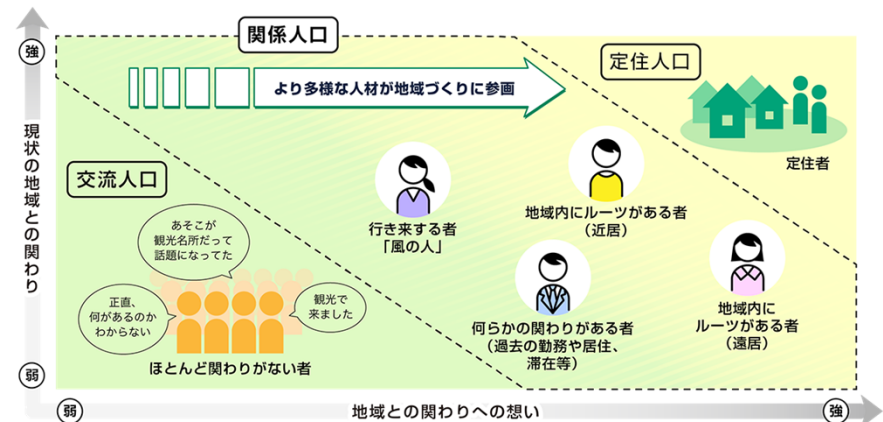
総合戦略目標を専門的な教育・研究機関（大学等）と連携して実現したい

千葉工業大学

学生の教育・研究と大学のもう一つの役割としての地域貢献との融合を図りたい

↓
新しい人（大学関係人口*）の流れをつくり、その人たちと地域の行政、企業、市民など多様な主体と協働して地域を元気にする！

地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面していますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されています。



※引用 総務省「地域への新しい入口『関係人口』ポータルサイト」
<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/index.html>

◆事業フレーム「大学関係人口を育てて・つなげて・協働して取り組む！」

